要請番号（JL56025A11）

国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ベナン	H133 感染症・エイズ対策	20～45歳のみ	個別	新規	2年	・2026/1 ・2026/2

【配属機関概要】

1）受入省庁名（日本語）

保健省

2）配属機関名（日本語）

サヴェ保健センター

3）任地（ コリンヌ県サヴェ市 ） JICA事務所の所在地（ コトヌー ）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（ 車 で 約 4.5 時間 ）

4）配属機関の規模・事業内容

サヴェ保健センターは、ベナン中部のコリンヌ県サヴェ市(約8.7万人)に設置される一次医療機関で、サヴェ市内の計8地区を管轄している。同センター内には、診療科、産科(分娩施設あり)、ワクチン接種科、検査室、薬局等を有し、医師、助産師、看護師、看護助手、技師等のスタッフが勤務する。毎月平均、診察約500件、妊婦健診約250件、分娩約40件等に対応している。年間予算は約1,500万円。本配属先には過去に看護師隊員が1名派遣された(2016年まで活動)。

【要請概要】

1）要請理由・背景

サヴェ保健センターは施設・設備・機材の老朽化とともに、スタッフ数が不足するため兼務が多く、日々の診察や検査、予防接種や分娩等の対応に時間を要し、通常業務以上の何かに着手することが難しい状況である。現状、業務環境の整備や改善、妊産婦等への指導、各種啓発等に至らないものの、今後、少人数体制であっても、同センターの保健サービスを少しずつ改善させることを課題とし、この度、隊員派遣による支援が求められた。本要請は、サヴェ市と隣接するウェッセ市の保健ゾーンの責任者である医師コーディネーターによるものである。

2）予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

配属先長や同僚への相談、コミュニケーションの下、以下のような活動を行う。
1.同僚の日常業務をサポートする中で、保健センターの業務やサービスにおける課題やニーズの現状を確認する。
2.同センターの業務環境において改善できる点やアイデアがあれば提案し、同僚と共に行う(5S等)。
3.同センターの利用者(妊産婦や家族他)の栄養改善、保健衛生、感染症予防等について、同僚への相談、協力のもと啓発を行う。
4.可能であれば、地域の保健ボランティアと連携しながら同センターが管轄する地域に赴き、住民の生活状況を確認するとともに、必要な啓発活動を行う(配属先長等の了承が得られるなら、地域の小・中学校での啓発も検討)。

3）隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

特になし(現地にあるものを工夫して活用)

4）配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚(人数等には変動あり):
医師、看護師、助産師、検査技師、会計等、計36名(男女・25‐55代)
活動対象者:

保健センターの同僚・利用者、地域住民、村の保健ボランティア
小中学校の校長、教員、児童・生徒

5）活動使用言語	6）生活使用言語	7）選考指定言語
フランス語	その他	英語(レベル:D)

【資格条件等】

[免許]：（看護師）
（助産師）

[学歴]：（専門学校卒）保健医療　備考：保健の現場で活動するため

[性別]：（女性）　備考：母子保健に対応するため

[経験]：（　　）　備考：

[汎用経験]：

・衛生啓発や健康管理の知識や経験

・食生活改善や栄養に関する知識や経験

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（熱帯雨林気候）　気温：（25～35℃位）

[電気]：（不安定）

[通信]：（インターネット可　　電話可）

[水道]：（不安定）

【特記事項】

不定期で停電や断水が発生するため、状況に応じた工夫が必要となる。住民の移動手段はバイクタクシーであるが、JICAの隊員は安全管理上、バイク・三輪タクシーともに利用禁止。隊員の移動手段は、徒歩・自転車(地方都市限定)・四輪車両(タクシー等)となる。

COPYRIGHT(C)1995-2015 JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY. ALL RIGHTS RESERVED.